



平成29年3月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年5月10日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は723.5億円、前年同月比60.8%増、6か月連続のプラス
船舶類、事務用機器、鉄鋼などが増加

輸入額は896.5億円、前年同月比30.9%増、2か月ぶりのプラス
石炭、揮発油、銅鉱などが増加
原油及び粗油などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,410	148.7	↑	鉄鉱石	17,852	118.7	↑
鉄鋼	17,684	143.1	↑	銅鉱	20,890	116.5	↑
銅及び同合金	11,109	126.1	↑	石炭	17,065	164.2	↑
事務用機器	10,670	238.7	↑	原油及び粗油	8,673	94.2	↓
映像機器	3,257	126.1	↑	揮発油	4,778	410.9	↑
船舶類	14,186	487.6	↑	液化天然ガス	10,185	132.5	↑

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は573.6億円、前年同月比40.1%増。事務用機器、鉄鋼、有機化合物などが増加
輸入は887.2億円、前年同月比30.0%増。石炭、銅鉱、鉄鉱石などが増加

佐 伯）輸出は33.2億円、前年同月比64.2倍。船舶類、木材が増加
輸入は1.6億円、前年同月比5.6倍。植物性油かす、石こうが増加、鉄鋼が減少

津久見）輸出は116.7億円、前年同月比2.9倍。船舶類、石灰石が増加、セメントが減少
輸入は7.8億円、前年同月比3.8倍。石油コークス、石炭が増加

大分
空港）輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

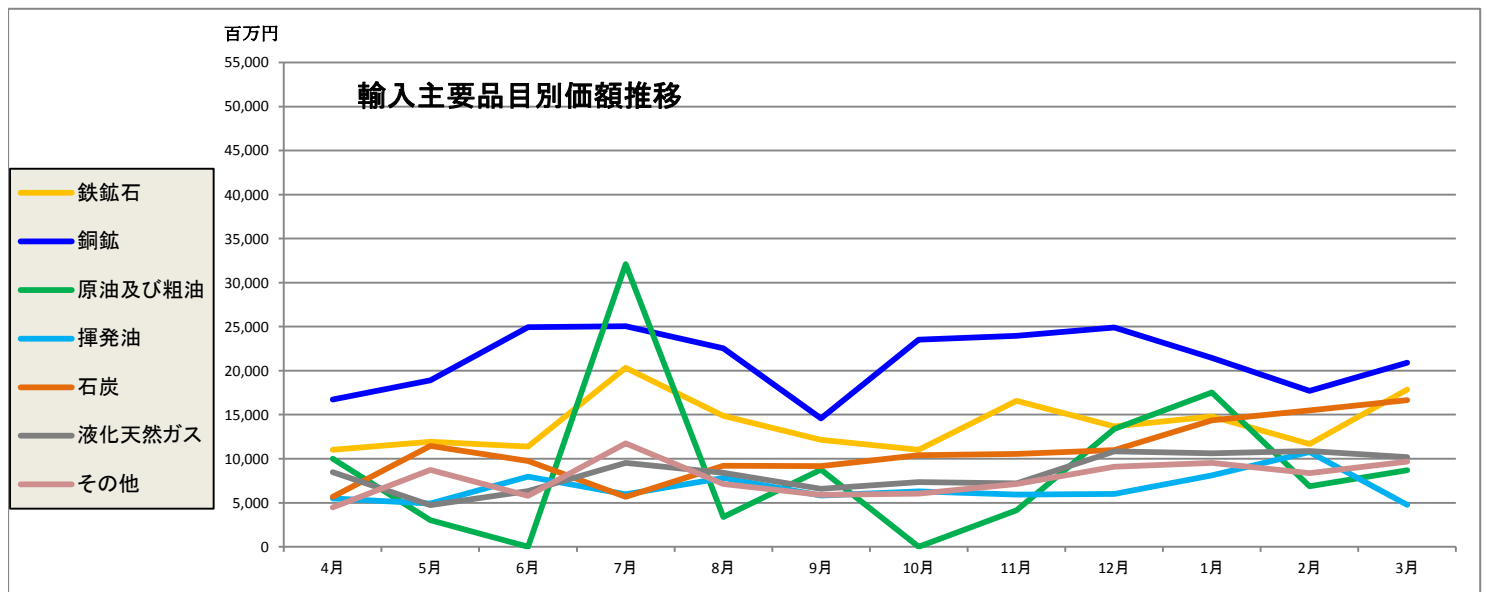
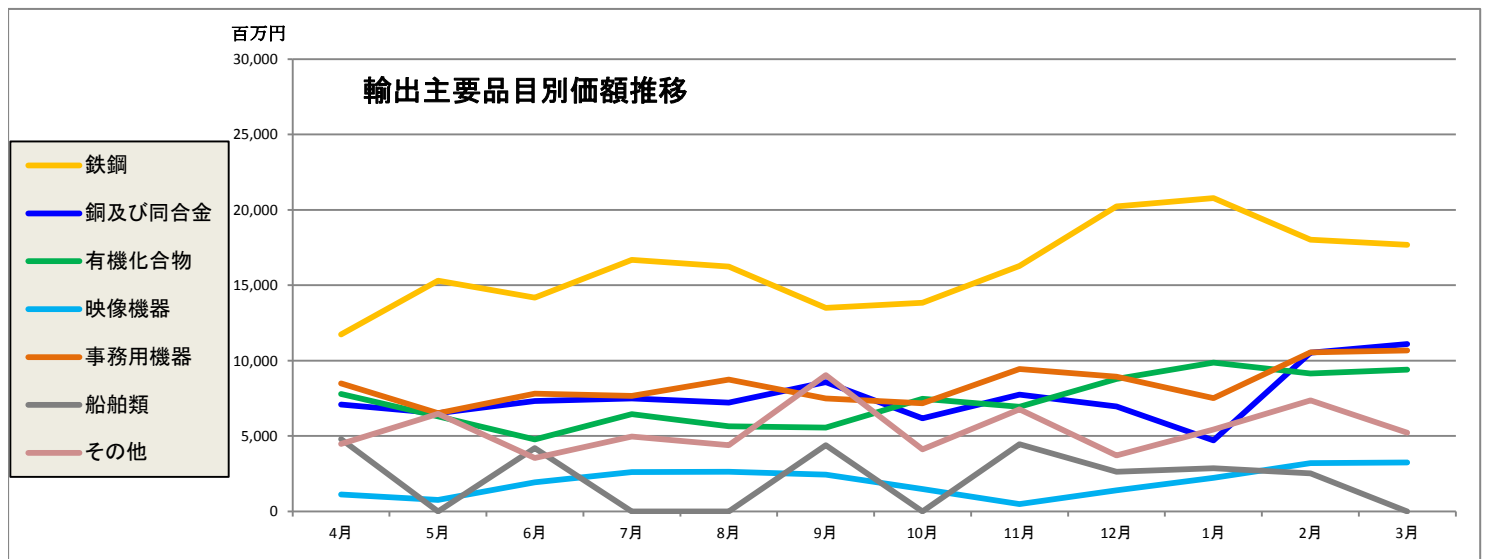
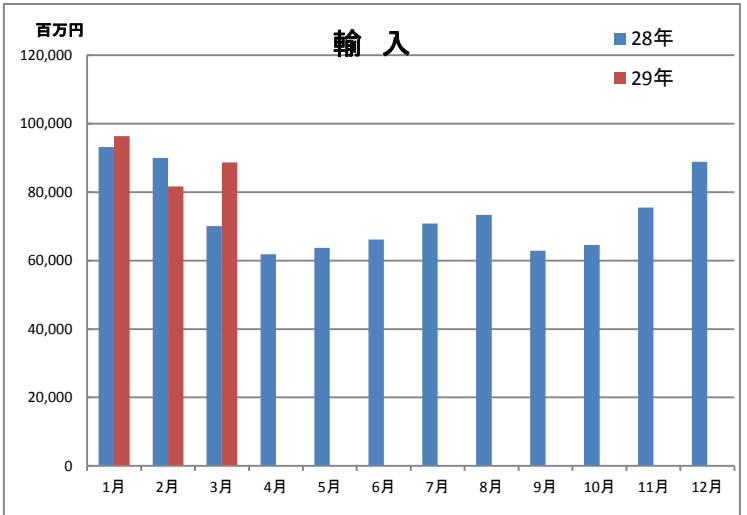
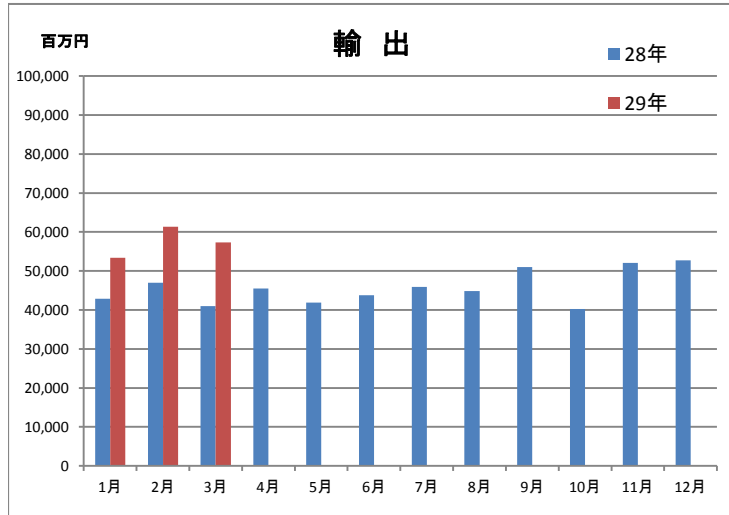
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	57,356	140.1	↑	5か月連続のプラス	88,720	130.0	↑	2か月ぶりのプラス	入超	31,364
佐 伯(佐 伯)	3,318	6422.0	↑	4か月連続のプラス	156	560.1	↑	3か月連続のプラス	出超	3,162
津久見(津久見)	11,672	291.6	↑	2か月ぶりのプラス	777	380.1	↑	2か月ぶりのプラス	出超	10,895
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	72,345	160.8	↑	6か月連続のプラス	89,653	130.9	↑	2か月ぶりのプラス	入超	17,308

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>